



いわて医療通信 いま話題の疾患

男性の更年期障害

更年期障害は女性特有の性欲減退が原因だと単純に

病気と思われがちですが、結びつけられています。

中高年男性の約1000万人もの人が直面していると性的な部分だけでなく、精神的な部分も多大な影響を

言われています。女性と同及ぼしています。

様に、男性も成熟期と老年この状態に職場でのスト

期の間にも更年期が存在し、レスなどが加わると、中枢

ひとつの生理的現象とも言神経系に対し「ホルモンの

えます。特に、男性の更年期不足やストレス物質による

期症状は「OH症候群と言変調」が加わり、更年期障

われ、40〜60歳に現れます。害を発症することになると

男性の更年期は、男性ホル考えられています。

ルモンである「テストステ男性の更年期障害の症状

ロン」の変化と「社会的生としては、次のようなもの

活上のストレス」が関与しがあります。

ていると考えられます。①ときどき、孤独感に襲わ

テストステロンの値は20れることがある。

代をピークに徐々に低下②肉体的な運動が面倒に感

てきます。一般的には、こじるようになった。

のテストステロンの減少は③お酒を飲まないと思えな

くなる。

④排尿回数が増える。

⑤髪の毛が薄くなる。

⑥全身の筋肉が衰え、お腹

がでてくる。

男性に更年期障害なるも

のがあるという認識がない

ため、「忙しい生活の中で

疲労がなかなか抜けない」

「身体がなんとなく不調だ」

といった程度にしか思わず、

ひとりで悩んでいる場合が

多いと思われれます。

症状に個人差があるので

悩みを一人で抱え込まず、

体の不調を感じたら、気軽

にかかりつけ医に相談する

ようにしましょう。

岩手医科大学は2017年に
創立120周年を迎えます



風のおゆみ、未来へつなぐ

Iwate Medical University 岩手医科大学